

終局に近づくと大災害裁判に思う

最後までで団結しよう

大災害裁判弁護団 小島 肇

明けましておめでとう。三池大災害損害賠償請求裁判も、本年はよいよ大詰めの年になります。

私達は、四十八年の提訴以来、今日まで、永く苦しい闘いを続けてきました。

裁判では、三井鉱山が、三井三池の大争議後保安を監視する

明けておめでとう。中々、鉱内に炭じんを多量に堆積させ、本件大爆発をひき起こしたことを明らかにしました。

それだけでなく炭じん大爆発が、他の炭鉱災害と異なり、注意すれば必ず防止できるものであり、日本では数十年間にわたるその例がなかったにもかかわらず、本件大爆発をひき起こし、その救済をどれほど放置してきたか、裁判は、本年中に結審

たか、を明らかにしてきています。この損害の立証も、本年初頭には終了します。

裁判は、その後会社の方から損害についての反論立証に入ることになっています。そのうえ、原告・被告それぞれ、責任論に ついて補充的な立証をするに ついても、裁判は、本年中に結審

たか、を明らかにしてきています。この損害の立証も、本年初頭には終了します。

裁判は、その後会社の方から損害についての反論立証に入ることになっています。そのうえ、原告・被告それぞれ、責任論に ついて補充的な立証をするに ついても、裁判は、本年中に結審

新年を祝える日まで

80年代の幕開けにあたって決意

三池大災害裁判原告団 小川 紘 志

昨年九・二八〇患者全員の治療打ち切り、アンニット工場の定期による選別の首切りなど、私たちにたいして非常に厳しい年でありました。

さらに本年は、三年ごとに来る「CO選抜協定」の改訂期にあたり、選抜やCO患者が、新年を心の

り、治療中のCO患者の解雇問題をはじめ、選抜とCO患者のわずかな補償さえも、大切な切り捨てがたくられています。

一方裁判闘争は、上村裁判官が三月二十六日に「判決」を迎えるのを始め、一一・九、九・二八とも大詰めに近づき、会社側のほげしい巻き返しは予想されず。

一九八〇年代は、一日が十年に匹敵するほどの激動の時代といわれています。世界的な資本主義体制の深刻な危機の中で、資本主義が生きて残るためにするなりふりかまわぬ攻撃が予想され、とくに弱者となっている老人や遺族、労災患者などに対する攻撃は、一層きびしくなっているでしょう。

私たちはこのような攻撃に対し、非難論や敗北主義におち入ることなく、攻撃が激しいのは、資本側の弱点からくるものであり、これを正しく見ぬき、さらに団結を固め、闘いを強める必要があります。

「CO選抜協定」の改訂期にあたり、選抜やCO患者が、新年を心の

手記

十二月昨年の二十八日(水)雨。朝から、いやな雨に見舞われる。今日の行動は沼津だ。地区労組は、カンパ、物資は皆さんの手で、各組合へ配布済みで、その余力に感謝する。

連帯の有難さ

十二月昨年の二十八日(水)雨。朝から、いやな雨に見舞われる。今日の行動は沼津だ。地区労組は、カンパ、物資は皆さんの手で、各組合へ配布済みで、その余力に感謝する。

COオルグ行動記

三川指導部 弥 永 善 治

弁護団の諸先生をはじめ、全国の闘う仲間皆さんの、旧年に倍するご指導とご援助をお願ひ致します。

たか、を明らかにしてきています。この損害の立証も、本年初頭には終了します。

裁判は、その後会社の方から損害についての反論立証に入ることになっています。そのうえ、原告・被告それぞれ、責任論に ついて補充的な立証をするに ついても、裁判は、本年中に結審

法のために泣く現実

じん肺患者に非情な仕打ち

三池じん肺会 山 根 重 人

労働組合および労働者は、政治的運動をはじめ、法の改正等について監視の目を向けるべきである。今痛感致しています。

こんど、私たちが肺患者の仲間、知らぬ間に改正された法律によって、守られるべき人が泣か

たか、を明らかにしてきています。この損害の立証も、本年初頭には終了します。

裁判は、その後会社の方から損害についての反論立証に入ることになっています。そのうえ、原告・被告それぞれ、責任論に ついて補充的な立証をするに ついても、裁判は、本年中に結審

新年によせて

遺族 永江 美由紀

この日、沼津地区労の太田委員長は、本来の仕事をする一日がけの行動をとることにした。

雨の中、宿泊地の静岡市へ。車窓から夜空を眺めながら、「今日もまたすばらしい行動の一日だ。たなま」と、働く人びとの連帯感を感じてみかみしめながら走る。

「三池のことを……」

二十ヶ所近い組合で、静岡のお茶をこぼそうになり、午後四時三十分活動を終わったが、日没は九州より早く、あたりは暗くなりかけていた。

「三池労組の学習会へ。私の、一方的な話に終わった感がある。それでも、再度にわたる激励の拍手をいただいたときには、「ああ、よかったなあ」とほっとした。うしろ髪をかきかき帰路につく。

この日、沼津地区労の太田委員長は、本来の仕事をする一日がけの行動をとることにした。

忘れられぬ数々の思い出

「味は浜松一番」といっておられた早野さん(ご一家。きょうき専門店の、ますますの繁盛を祈るにはいられた。

早野さんは、三池の仲間との文通を願っておられたが、ご存知の方は早野さんにぜひ手紙を添えていただきたい。宛先は次の通り。

「静岡県浜松市葵町二五五三 早野 弘様」

以上、静岡県でのCOオルグのごく片りんを述べ、心から感謝の意をさげさせていたたく。

御 札

このほど、アンニットと三池選抜の同工場に働きながら苦勞なっている遺族から、組合へ多額のカンパが寄せられました。その旨お伝えして、お礼にかえさせていただきます。ありがとうございます。

三池労組

その後高度経済成長政策によって石炭産業もよくなり、労働者の賃金も上昇し、スライドも四十九年と五十一年に二回行われ、そのために一五〇のスライドとなり、どうにか月十万円になり、生活できるものになりました。

五十二年八月に、労災年金に切り替えられました。年金計算になると、ものすごく低額でしたが、五十四年にスライドがあり、よくなりました。

ところが、スライドがあったにもかかわらず、年金がこれまでも少なくなりました。

そこで、労働基準監督署をはじめ、労働省の会計課長、年金相談所に疑義をただし、回答を求めたところ、「五十四年の法改正により、計算方法が変わりましたので、どうすることもできません」との回答でした。

それでは納得できず、さらに善処方法を問い合わせたところ、くわしい内容の回答がありました。が、現実を耐えるほかに手がなしかかりました。

一方では、物価は年々上昇して